

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成21年3月5日(2009.3.5)

【公表番号】特表2008-538300(P2008-538300A)
 【公表日】平成20年10月23日(2008.10.23)
 【年通号数】公開・登録公報2008-042
 【出願番号】特願2008-503111(P2008-503111)
 【国際特許分類】

A 6 1 F 2/08 (2006.01)
 A 6 1 B 17/00 (2006.01)
 A 6 1 L 31/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 F 2/08
 A 6 1 B 17/00 3 2 0
 A 6 1 L 31/00 C
 A 6 1 L 31/00 P

【手続補正書】

【提出日】平成21年1月14日(2009.1.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

広く織られたメッシュであって：

約 $5 \text{ g} / \text{m}^2$ ~ 約 $50 \text{ g} / \text{m}^2$ の最大残存質量密度を有するストランドであって；該ストランド間に約 1 mm ~ 約 10 mm のスペースを有するストランド；および生体活性被覆、を備える、広く織られたメッシュ。

【請求項2】

前記生体活性被覆が、少なくとも1つの生体活性薬剤を含む、請求項1に記載の広く織られたメッシュ。

【請求項3】

少なくとも1つの生体活性薬剤が、抗微生物薬剤、抗細菌薬剤、抗真菌薬剤、抗生物質、抗ウイルス剤、抗腫瘍剤、抗炎症剤、ステロイド、ホルモン、酵素、鎮痛薬、麻酔薬、筋肉弛緩剤、免疫原性試薬、成長因子、免疫抑制剤、脂質、リポ多糖、多糖、およびペプチド、ポリペプチド、タンパク質ならびにこれらの組み合わせからなる群から選択される、請求項2に記載の広く織られたメッシュ。

【請求項4】

前記生体活性被覆が、前記メッシュの少なくとも1つの側面を覆う、請求項1に記載の広く織られたメッシュ。

【請求項5】

前記生体活性被覆が、前記メッシュの全体を覆う、請求項1に記載の広く織られたメッシュ。

【請求項6】

前記生体活性被覆が、少なくとも1つの生体活性薬剤と組み合わせた吸収可能な材料を備える、請求項1に記載の広く織られたメッシュ。

【請求項7】

前記生体活性被覆が、約 2 日～約 14 日の時間に亘って分解する、請求項 6 に記載の広く織られたメッシュ。

【請求項 8】

前記ストランドが、約 15 g/m^2 ～約 40 g/m^2 の最大残存質量密度を有する、請求項 1 に記載の広く織られたメッシュ。

【請求項 9】

前記ストランドが、約 $200 \mu\text{m}$ ～約 $600 \mu\text{m}$ の直径を有する、請求項 1 に記載の広く織られたメッシュ。

【請求項 10】

前記ストランドが、該ストランド中にポアを形成するように配向された少なくとも 1 つのフィラメントを備える、請求項 1 に記載の広く織られたメッシュ。

【請求項 11】

前記ストランドが、少なくとも 2 つのフィラメントから形成される、請求項 10 に記載の広く織られたメッシュ。

【請求項 12】

前記フィラメントが、約 0.02 mm ～約 0.15 mm の間の直径を有し、そして該ストランド中の前記ポアが、直径が約 $50 \mu\text{m}$ ～約 $200 \mu\text{m}$ である直径を有する、請求項 10 に記載の広く織られたメッシュ。

【請求項 13】

前記フィラメントが、約 0.08 mm ～約 0.1 mm の直径を有し、そして前記ストランド中のポアが、約 $55 \mu\text{m}$ ～約 $75 \mu\text{m}$ の直径を有する、請求項 10 に記載の広く織られたメッシュ。

【請求項 14】

前記少なくとも 1 つのフィラメントが、合成材料を含む、請求項 10 に記載の広く織られたメッシュ。

【請求項 15】

前記少なくとも 1 つのフィラメントが、ポリプロピレンを含む、請求項 14 に記載の広く織られたメッシュ。

【請求項 16】

前記少なくとも 1 つのフィラメントが、吸収可能な材料を含む、請求項 10 に記載の広く織られたメッシュ。

【請求項 17】

前記少なくとも 1 つのフィラメントが、ポリエステルを含む、請求項 16 に記載の広く織られたメッシュ。

【請求項 18】

前記メッシュ中に約 $50 \mu\text{m}$ ～約 $200 \mu\text{m}$ の直径を有するポアを形成する材料のリングをさらに備える、請求項 1 に記載の広く織られたメッシュ。

【請求項 19】

前記メッシュのストランドが、コア材料および表面材料を含む生体成分マイクロファイバを含む、請求項 1 に記載の広く織られたメッシュ。

【請求項 20】

前記表面材料がポリ乳酸を含み、そして前記コア材料がポリプロピレンを含む、請求項 19 に記載の広く織られたメッシュ。

【請求項 21】

前記ストランドが、記憶を有する材料を含む、請求項 1 に記載の広く織られたメッシュ。

【請求項 22】

前記メッシュが約 1 cm ～約 10 cm の幅、および約 1 cm ～約 10 cm の長さを有する、請求項 1 に記載の広く織られたメッシュ。

【請求項 23】

前記メッシュが、丸、円、卵形、楕円、および先欠け楕円からなる群から選択される形状

を有する、請求項 1 に記載の広く織られたメッシュ。

【請求項 2 4】

前記メッシュが、該メッシュの周の少なくとも一部に沿って延び、実質的に円滑なエッジを提供する少なくとも 1 つの周縁部材を有する、請求項 1 に記載の広く織られたメッシュ。

【請求項 2 5】

前記メッシュの周の少なくとも約 50% が、前記少なくとも 1 つの周縁部材によって規定される、請求項 2 4 に記載の広く織られたメッシュ。

【請求項 2 6】

前記メッシュの周の約 80% ~ 約 100% が、前記少なくとも 1 つの周縁部材によって規定される、請求項 2 4 に記載の広く織られたメッシュ。

【請求項 2 7】

前記メッシュが、異なる半径方向位置に配列された複数の周縁部材を有する、請求項 2 4 に記載の広く織られたメッシュ。

【請求項 2 8】

前記周縁部材が、一体メッシュを形成するために互いとつなぐように配列される、請求項 2 7 に記載の広く織られたメッシュ。

【請求項 2 9】

前記メッシュが、前記周縁部材を横切って延びる横方向部材をさらに備え、それによって該周縁部材をつなぐ、請求項 2 7 に記載の広く織られたメッシュ。